

7テスラMRIで見る 脳の構造と機能

演者：福永 雅喜 先生
自然科学研究機構生理学研究所
心理生理学研究部門 准教授

日時

2022年 7月 15日（金） 17：30～18：30

開催方法

Zoomを用いたLIVE型のweb形式

参加費

無料

参加方法

下記のメールアドレスへ『氏名・所属・Zoom招待メール送付先メールアドレス』をご記入の上、
7月14日（木）までにお申し込みください。
当日までにZoom招待メールをお送りいたします。

**※事前申込
が必要です**

E-mail： byoutaijim06@ncnp.go.jp

MRIによる生体観察は、装置要因としての空間分解能、信号雑音比とともに、組織パラメータである緩和時間およびコントラストに依存する。磁場強度の上昇は、感度およびコントラストの上昇をもたらし、従来困難であった皮質層構造や脳の微細構造描出も可能となる。今回、我々の経験を元に、7テスラMRIの現況を紹介し、今後の精神神経疾患への応用について論じる。